

(別紙)

令和8年度教科「情報」教育用アプリ導入業務 委託事業者選定審査基準

評価のポイント		評価の視点
①	提案の狙い及び提案の概要	<ul style="list-style-type: none">・本業務の目的を理解した提案になっているか。・教科「情報」担当教員の指導力向上、生徒の確かな学力の育成につながる提案になっているか。
②	提案内容を実現するための方法	<ul style="list-style-type: none">・アプリが、全ての学校で、教員の授業支援や生徒の個別学習などに活用できるものとなっているか。・アプリが、「情報Ⅰ」又はその代替科目を履修した学年だけでなく、卒業年度まで有効に活用できるものとなっているか。・アプリを利用する教員へのサポートの内容が、業務効果を高めるものとなっているか。
③	独自提案の内容	<ul style="list-style-type: none">・仕様書に示された内容以外に独自の提案がされているか。また、その内容は現実的かつ妥当なものか。・独自提案の内容は、業務効果をより高めるものとなっているか。
④	同種業務の受託実績	<ul style="list-style-type: none">・高等学校の教科「情報」に係る教育用アプリの導入に関する業務実績とその内容及び成果はどうか。
⑤	業務運営体制及び運営スケジュール	<ul style="list-style-type: none">・適切な責任者を配置し、提案内容の遂行に十分な組織体制になっているか。・業務の運営スケジュールは適切なものであるか。
⑥	見積金額	<ul style="list-style-type: none">・見積金額の算定根拠が正確で、提案内容との整合性があるか。